

Find a Possibility

**BBS**ystem  
Big Bang System Corporation

受付  
'19. 1. 24  
キャリアセンター



## 「幸せの神様」を感じたなら、 迷うことなく手を伸ばそう。

「幸せの神様」の頭には、前髪しか生えていません。  
判断に迷ったときはもう遅い。  
伸ばした手は目の前で空を切ります。  
「幸せの神様」を捕まえるためには、  
迷うことなく掴みに行くしか方法はないのです。  
31歳のときに「幸せの神様」を手でできなければ、  
ビービーシステムという会社はこの世に存在せず、  
私は今もフリーのエンジニアだったかもしれません。  
もともと私には独立願望がなく、  
経営者に向いているとも思っていませんでした。

人生が劇的に動き出したのは、あるときに  
何気なく口にした「会社を作りたい」という言葉がきっかけ。  
幸いにもまわりからのサポートに恵まれ、  
期待に応えるべく常にベストを尽くしました。  
自分で出来ないことがあったときは、得意な人に頼む。  
私の人生はその連続であり、独立した頃と今を比べると、  
人生観は何も変わっていないように思います。  
もし、ビービーシステムという会社に「幸せの神様」を感じたなら、  
迷うことなく手を伸ばしてください。  
その手で掴んだものは、あなたを良き未来へと  
導いてくれるはずです。

代表取締役

黒澤 敏彦



## まだ見ぬ可能性と、 出会える場所。

入社前はタイピングがおぼつかなかったのに、  
今ではプログラムをバリバリ書いている人がいます。  
入社前は人を束ねることが得意ではなかったのに、  
今ではマネージャーになっている人がいます。

「人には無限の可能性がある」

私たちビービーシステムは、  
この考え方のもとで歴史を積み重ねてきた会社です。

人に無限の可能性があるとすることは、  
会社にも無限の可能性があるとこと。

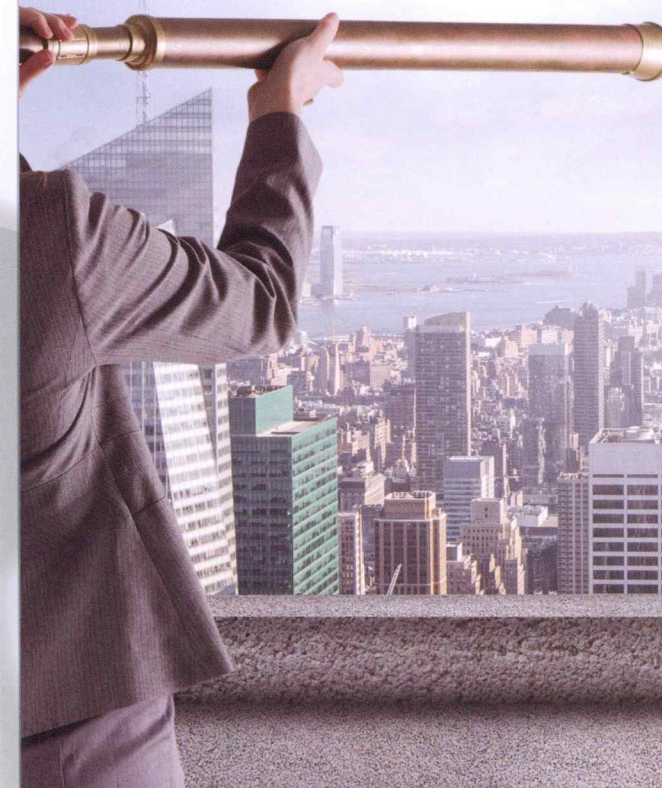
30年前に1名だった社員数は今では160名になり、

このままのペースで成長曲線を描くと、  
30年後には2万人の企業になっています。

2万人という規模は、日本では真のトップクラス。  
それだけの企業に成長できる可能性だってあるのです。

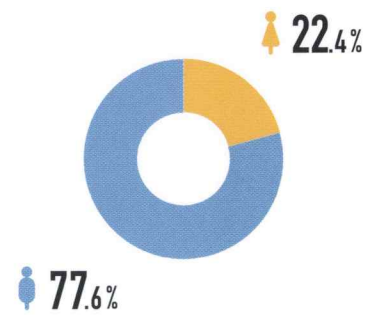
5年後、10年後、そしてその先もずっと、  
まだ見ぬあなた、まだ見ぬビービーシステムと

出会い続けませんか？



**BBSystem**  
Big Bang System Corporation

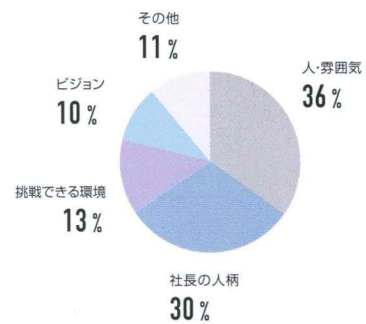
男女比率は？



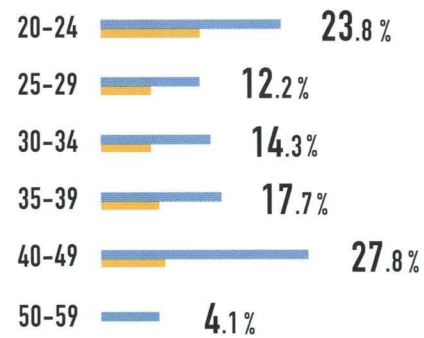
平均勤続年数は？



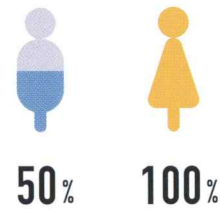
入社を決め手を一言で表すと？



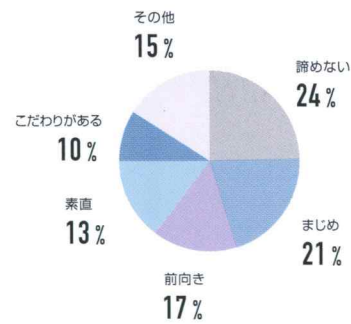
年齢構成は？



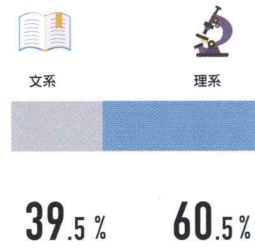
育児休暇取得率は？



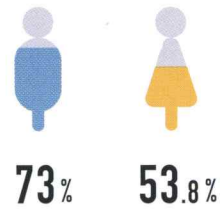
一緒に働きたい人はどんな人？



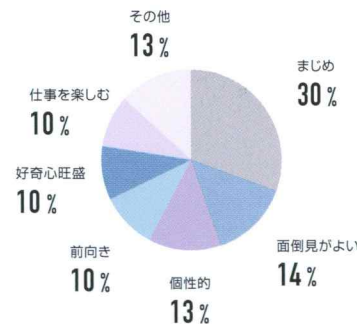
文系理系比率は？



技術資格保有率は？



ピーピーシステムで働く人はどんな人？



This is my possibility



小さなところにも、大きくフォーカスしてもらえる。

入社前は、自分が個人的に得意なところを、まさかIT企業で活かせるとは思っていませんでした。SEという仕事は会議に出席する機会が多く、議事録の作成は毎回必須です。あるプロジェクトの会議では私が毎週議事録を作っていたのですが、プロジェクトがスタートした後にしばらくしてから、「文章が読みやすいし、内容も毎週バッチリだね」って褒められたんですよ。

もともと文章を書くのは好きで、学生の頃もレポートを書き出したら手が止まらないこともあったほどです。情報を正確に伝えることも心がけていて、議事録に関しても、誰が読んでも分かるように内容を整理したり、書き方を統一したりと、色々工夫していました。人事課の面談でもその部分を評価してもらえたのが嬉しかったですね。一言一句正しくメモを取っていることもちゃんと見てもらっていました。自分の中で心がけている小さなところにも、大きくフォーカスしてもらえる。そんな会社だと思います。



山崎 公美子  
2018年入社

心配性な性格が、長所になっている。



就職活動をしているとき、自己PRの内容が全く思い浮かびませんでした。ごく普通の人生を送ってきたので、特筆するところが何もないというか。強いて言うなら、「心配性」だとは自覚していましたが、とてもアピールにはならないと思っていました。心配性なところは、入社してから変わりません。開発したシステムを納品するときも、「ここで大丈夫なのかな」と気にかかることがよくありました。

その心配は杞憂に終わっていたのですが、あるシステムをチェックしているとき、仕様通りではないことが発覚したんです。心配性な性格はマイナスだと捉えていたのですが、「他の人が見つけられないところを見つけられる」というプラスにもなり得るんだと、そのときに思いました。ITのシステムは、ミス1つで動作しなくなることも少なくありません。お客様に提案する資料に関しても、内容や値段が間違っていたら、後々に問題になることだってある。今なら、胸を張って自己PRができそうです。



高野 雄哉  
2016年入社



社内を、覗いてみました。





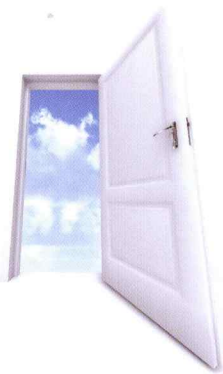
## Microsoftと業務提携を行いつつ、 時代を先読みして事業を展開

私たちは、Microsoftの資本が入っている完全独立系のIT企業。国内で1万社を超えるMicrosoftのパートナーの中で、特に優秀な業績を収めた企業に授与されるアワードをいくつも受賞してきました。Microsoftとの連携を強化すると共に、時代を先取りした取り組みを行うべく、他社への出資や異分野への進出も積極的です。事実、設立してからの10年、その次の10年、直近の10年と、事業内容は常に移り変わっています。これからの10年も、きっとこれまでとは違うはず。日進月歩のIT業界で、それ以上の速さで成長を遂げていきます。



## 独自製品を生み出すメーカーとして、 チャレンジングにアクションを起こす

自社パッケージソフトの開発も積極的に行っており、看板商品の『ExLook』は大手企業への導入事例も多数。『ExLook』は、Exchange Online上のメールや予定表に携帯電話やスマートフォンからアクセスできるオンラインサービスで、累計で60万ユーザーにご利用いただいています。『ExLook』はシリーズ化しており、九州大学とMicrosoftとのコラボレーションによる授業支援システム『ClassLook』をはじめ、ラインナップは増えていく一方。今後も最新技術を活用しながら、チャレンジングにアクションを起こしていきます。



## 自社サービス、業務フロー、働き方など、 様々なところにアイデアを出せる

自社サービスの中には、メンバーの声がきっかけとなって生まれたものも少なくありません。設立時からボトムアップで組織を作り上げていくというカルチャーがあり、サービスだけでなく、業務フローや育成など、様々なところにアイデアを出すことができます。最近では、在宅ワークやフレックスタイム制などを導入する動きも進行中。提案はいつでも誰からでも大歓迎なので、新卒1年目だからと言って遠慮する必要はありません。これからの10年を、みんなで一緒に作り上げていきましょう。